

事業所名		アフタースクールP F S				支援プログラム				作成日		R7	年	3月	18日
法人（事業所）理念		ほっとできる自分らしい居場所													
支援方針		子どもたちの心に折りたたみ傘を。心の雨に必要ないつでも取り出せる傘であるために、すべての子どもに寄り添って、温かく過ごす居場所を提供します。また、個々の「やりたい」を伸ばし、個性に合わせた療育を考え、元気に毎日が過ごせるように支援しています。													
営業時間		10	時	0	分から	16	時	0	分まで	送迎実施の有無		あり（なし）			
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	料理やお菓子作りなどを通した食育 時間に応じた行動の切り替え 定期的な来所を呼びかけて、生活リズムの安定を図る													
	運動・感覚	スポーツなどを通じた運動療育 視覚や聴覚、触覚を刺激するようなゲーム 感覚過敏な子に配慮した環境設定													
	認知・行動	絵を描いたり、コラージュを主とした創作活動 音楽やリズムを使って五感を刺激する活動 話し合いの中で、子どもの課題に対してどうしたらいいかを一緒に考え、支援する コグトレ（認知トレーニング）													
	言語 コミュニケーション	カラオケやゲームなどを通じて、みんなで交流を深める 個々の能力に応じて、簡単なワークなどを通じて基礎的な言語能力の向上を図る 読み聞かせやS S T													
	人間関係 社会性	利用者どうしのコミュニケーションをスタッフが支援し、円滑にする 定期的に集団で行うイベントへの参加を促すことで、社会性を育む機会を設ける エンゲージメントカードなどの手法を通して、自己理解を促す													
家族支援		子どものニーズを受け止めながら、保護者と情報共有を図り、よりよい支援を目指していく								移行支援		原籍校 名古屋市内の福祉事業所 就職企業			
地域支援・地域連携		相談支援事業所、子ども食堂、セカンドハーベストなごや（フードバンク）、児童館、小中学校、子ども応援委員会、中区社協なかまーる、名古屋市子ども・若者総合センター、名古屋市相談基幹センター、各福祉事業所施設等								職員の質の向上		S V研修、事業所全体研修、事業所研修等、ミーティング			
主な行事等		毎月2回のイベント、避難訓練													